

令和7年度のスタートに当たって
- 「地域からの信頼に応える学校」を目指して -

校長 吉岡 徹

◎ 小中一貫教育の目標

自ら学び 体を鍛え 豊かな心をもつ福岡っ子の育成

◎ 学校教育目標 **ともに学び 心身を鍛え 自立をめざす**

＜目指す学校像＞

- ・社会性を育成する学校
- ・一人一人の学力を高める学校
- ・保護者や地域からの信頼に応える学校

＜目指す生徒像＞

- ・自分と社会のために学びを生かす生徒
- ・思いやりがあり自立した生徒
- ・心身ともに健やかな生徒

◎ 重点目標

主体的・意欲的に粘り強く物事に取り組む生徒の育成
～学習、行事、部活動の充実～

1 自分と社会のために学びを生かす生徒を目指して

- ・全ての子供が「分かる」「できる」喜びを実感できるよう日々の授業の充実に努める。
- ・生徒同士が関わり合って問題解決する場を設け、多様な意見や考えを生かした深い学びを実感させる。
- ・考えて、判断したことを学習専用端末等様々な方法で表現する場を工夫する。

2 思いやりがあり自立した生徒を目指して

- ・明るく元気な挨拶が交わされる学校づくりを行う。
- ・生徒指導の三機能を生かした教育活動を推進し、子供一人一人を多面的・多角的に理解するとともに、がんばりや変容を認める言葉かけに努める。
- ・人権に配慮した言語環境を整える。

3 心身ともに健やかな生徒を目指して

- ・豊かな感性とたくましい気力、体力を育む活動を工夫する。
- ・生命や健康の大切さに気付かせ、食生活や睡眠・休養等自分の生活の在り方を主体的に考え、行動する力を養うよう工夫する。

学校全体での取組

- 安心・安全な教育環境づくりに努める学校
- 子供の確かな育ちを育む学校
- 学ぶ喜びがある学校
- 教職員にとって働きがいのある学校
- OJTを生かした研修の充実。
- 全教職員が学校運営に関わっているという参画意識が高い学校づくり。